

**東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、  
企業や自治体の理解促進や対応整備など、一気に加速しています。**

厚労省により男女雇用機会均等法の「改正セクハラ指針」が2017年1月より施行。  
LGBTも対象となることから、国内企業の多くが「知る」ことに着手しはじめました。

スクリーンをご覧ください。

**セクシュアリティとは / LGBTとは**

**セクシュアリティとは、「性のあり方」を表す言葉。  
人それぞれが個々にもつアイデンティティです。**

性に関わる、人それぞれの人格に不可欠な要素であり、生物学的な性、精神的な性、性的指向、性的嗜好など性に関連する様々な概念を含み、こうした性に関する行動・傾向の総称として使われる言葉です。

**SEX** … 生物学的な性

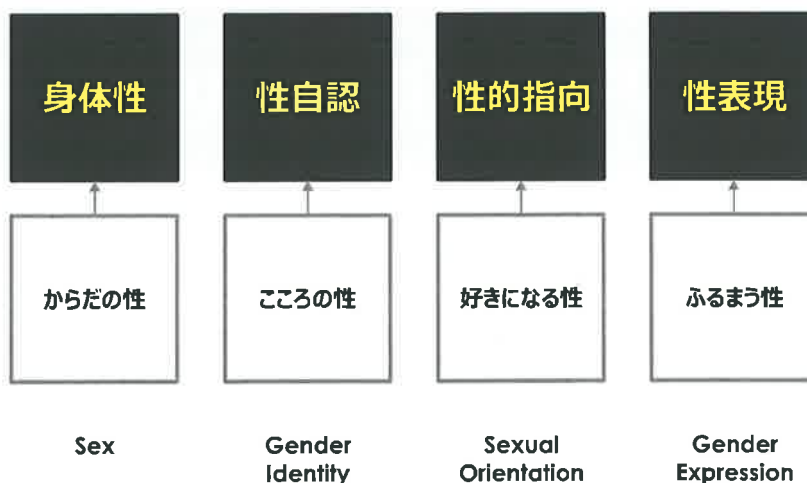
**GENDER** … 社会的な性

**SEXUALITY** … 性のあり方

引用・要約 : World Association for Sexual Health | A Definition of Sexuality

**セクシュアリティ（性のあり方）は様々な要素から成り立ちます。  
今日は代表的な4つの構成要素をご説明いたします。**

様々な要素の中で、大きな要素は以下の4つ。  
「身体性」「性自認」「性的指向」「性表現」を覚えておきましょう。



## 生まれたときの、からだの性を 身体性と言います。

生まれたときの生物学的な性は、男・女に限られるわけではありません。  
性分化疾患(DSD)など、解剖学的・遺伝子学的なからだの性も非常に多様です。

**身体性**

からだの性

**性自認**

こころの性

**性的指向**

好きになる性

**性表現**

ふるまう性



覚えておこう

からだの性は、男・女の2つだけではない。

## 性自認とは、身体性に関わらず 自分の性別を、どう思うかという自己認識。

生まれたときの性と、こころの性は、必ずしも一致するものではありません。  
男性の身体に生まれても、男性であることに違和感を抱いている人もいます。

**身体性**

からだの性

**性自認**

こころの性

**性的指向**

好きになる性

**性表現**

ふるまう性



覚えておこう

身体性と性自認は、必ずしも一致しない。

**性的指向とは、身体性・性自認に関わらず  
魅力を感じる(恋愛や性愛の対象とする)性傾向です。**

大きくは「異性愛」「同性愛」「両性愛」に分類され、「無性愛」などもある。  
※性欲の行動対象である「性的嗜好」とは別。

身体性

からだの性

性自認

こころの性

**性的指向**

好きになる性

性表現

ふるまう性



覚えておこう

性的指向も、異性・同性・両性と様々である。

**性表現は、ふるまいの性であり  
言葉づかい、仕草、服装などもセクシュアリティのひとつ。**

「男性らしく」「女性らしく」といったジェンダーに縛られることなく、  
自身の望む言葉遣いや服装などをする人がいることを知しましょう。

身体性

からだの性

性自認

こころの性

性的指向

好きになる性

**性表現**

ふるまう性

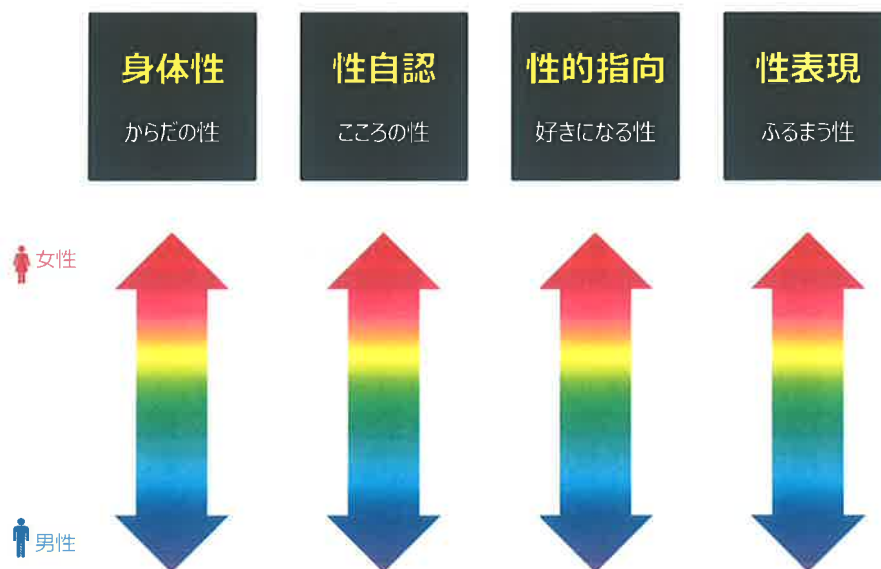


覚えておこう

性自認に関わらず、異性装をする人もいる。

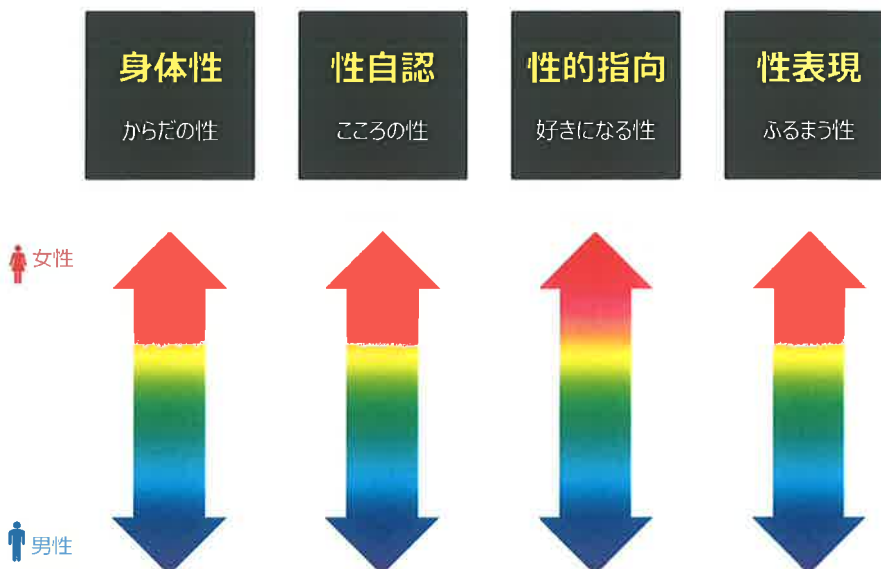
セクシュアリティの構成要素は、男／女に2分されるものではなく、  
グラデーションを描くようにプロットされ、人それぞれに違うもの。

男女二元論で、単純な組み合わせ理論で決まるものではなく、  
人それぞれ、無限にアイデンティティとして、セクシュアリティは存在するのです。



あなたのセクシュアリティは  
このグラデーションマップで、どう描かれるでしょうか。

セクシュアリティは個々に違うもの。  
様々なセクシュアリティが存在し、自分と他人が違うことを覚えておきましょう。



**レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの  
英単語の頭文字をとった、性的マイノリティを総称する言葉のひとつ。**

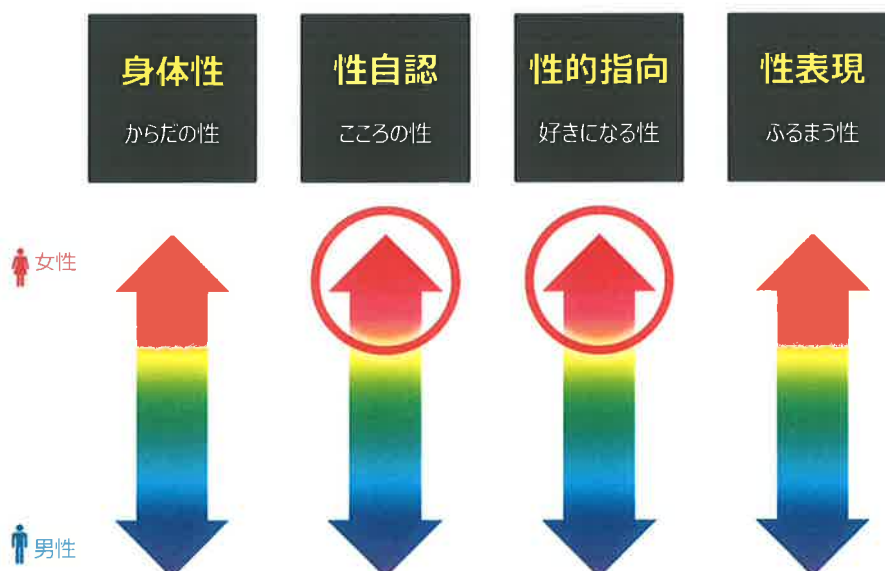
世の中には多様なセクシュアリティが存在しており、  
LGBTのみが性的マイノリティに該当しているわけではありません。



性的マイノリティは、L/G/B/Tに限らず多様にあります。  
Aセクシュアル(無性愛者)、パンセクシュアル(全性愛者)、クエスチョニング...  
多様なセクシュアリティの、ひとつの捉え方にすぎないのです。

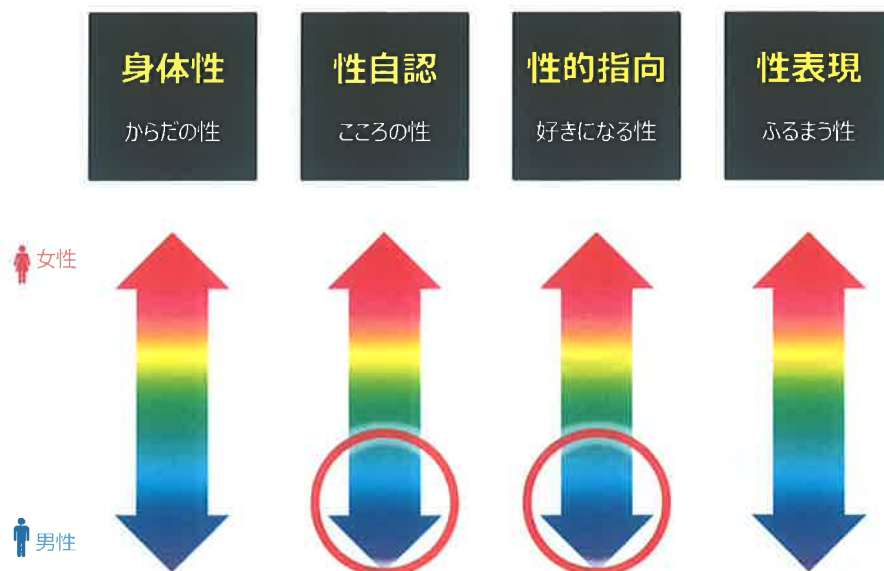
**レズビアン（女性同性愛者）とは、  
身体性に関わらず、性自認が女性、性的指向も女性の人たちを指します。**

「レズ」と省略した呼称は、当事者の中に快く思わない方もいらっしゃいます。  
略さず、レズビアンと呼称しましょう。



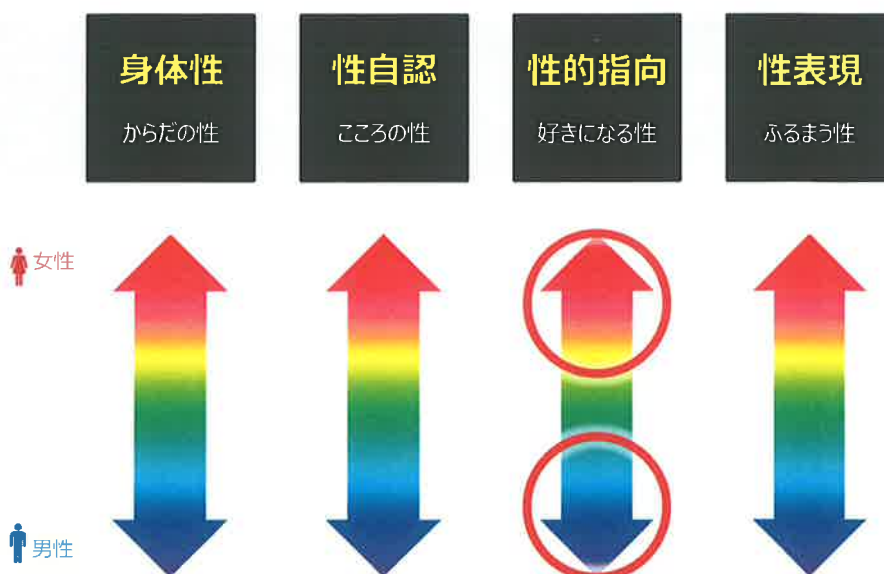
**ゲイ（男性同性愛者）とは、  
身体性に関わらず、性自認が男性、性的指向も男性の人たちを指します。**

「ホモ」「オカマ」「オネエ」は、差別的ニュアンスに捉えられることが多いので、  
自称する人がいたとしても、他人が使用することは好ましくありません。



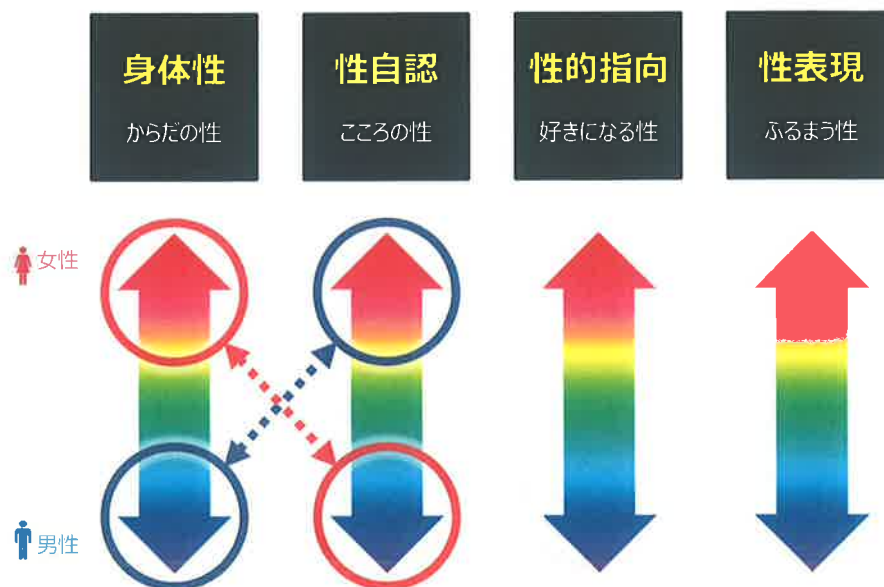
**バイセクシュアル（両性愛者）とは、  
身体性、性自認に関わらず、性的指向が両性の人たちを指します。**

「両刀使い」という呼称は、嗜好性に偏って使われてきた歴史的経緯があり  
現在は、差別的と捉えられることが多いので、やめましょう。



**トランスジェンダーとは、身体性と性自認が異なる方を指します。  
性別移行を望む人もいれば、望まない人もいらっしゃいます。**

「性同一性障害」という言葉は、医学上の診断名です。  
全てのトランスジェンダーが性別移行の医療行為を望むわけではありません。

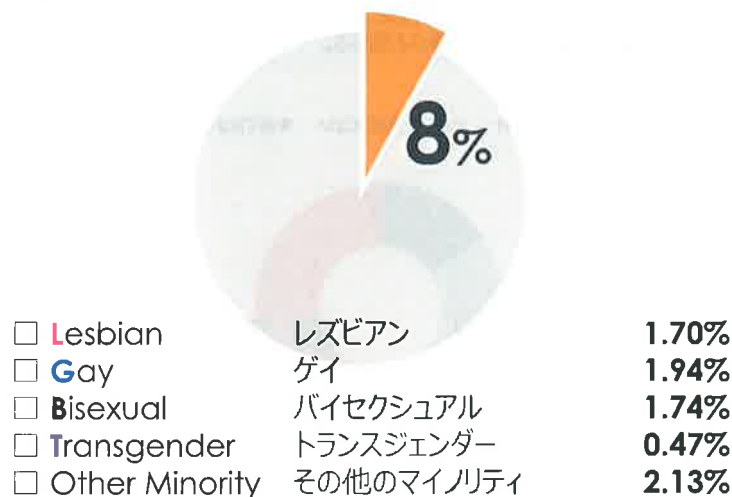


**LGBT・性的マイノリティと向き合う**



**国内のLGBT・性的マイノリティは8.0%**  
**約13人にひとり、1,000万人近くが該当していると言われています。**

自分たちの生活とは遠い人たちだと思いませんか？  
 目に見えないけれど、実は身近に存在している人たちです。



出所：LGBT総合研究所調べ 2016/05/19-21実施, 全国, 20-59歳 1036名( LGBT828名 / 非LGBT208名) インターネット調査による

**セクシュアリティは目に見えないアイデンティティです。**  
**多くの当事者は、偏見や誤解の多い社会でカミングアウトしていません。**

職場でカミングアウトしている当事者は僅か4.3%。  
 9割以上の性的マイノリティが、他人に知られないように生活しているのが現状です。

Q. あなたは、LGBTであるということを、自分の意志でどなたかにカミングアウトしたことはありますか。  
 あてはまるものを全てお選びください。

対象：LGBTのみ (n=337)



出所：LGBT総合研究所調べ 2016/05/19-21実施, 全国, 20-59歳 1036名( LGBT828名 / 非LGBT208名) インターネット調査による

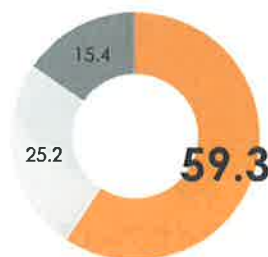
**まだまだ、正しい理解が社会に乏しい日本の社会。  
誤解や偏見が多いため、当事者はカミングアウトしにくい社会です。**

LGBT当事者の半数以上が、  
社会の理解が誤ったものだと感じており、正しい理解の促進が望まれます。

Q. LGBTなど性的マイノリティに関して、あなたの考えや経験に近いものをそれぞれ選んで下さい。  
★LGBTに対する社会の理解は、誤ったものが多いと感じる。

対象：LGBTのみ (n=337)

■あてはまる計 ■どちらとも言えない ■あてはまらない計

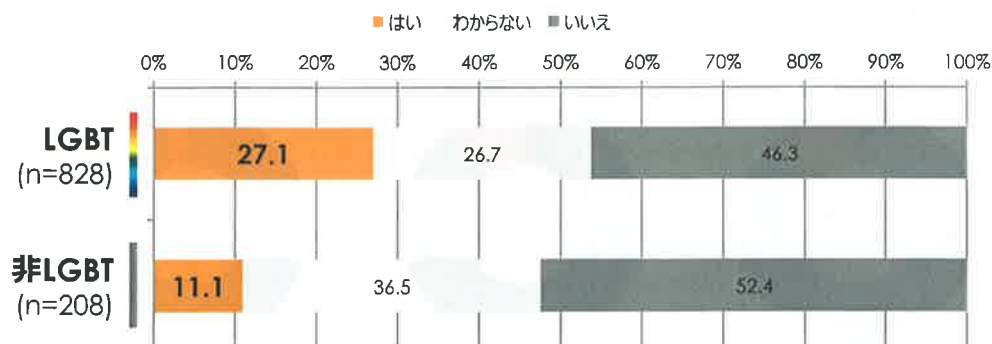


出所：LGBT総合研究所調べ 2016/05/19-21実施, 全国, 20-59歳 1036名 (LGBT828名 / 非LGBT208名) インターネット調査による

**LGBT当事者に対する非当事者の行動や言動は  
意図せず、「差別的」と認識されていることがある。**

差別的な言動や行動に対する認識が、  
LGBT当事者と非当事者では、2倍以上の差があり、意識の違いがあると分かった。

Q. LGBTなど性的マイノリティに関して、ご自身の周りの状況や考えなど、以下について、どのように感じますか。  
★職場や学校で、性的マイノリティに関する差別的な言動や行動を見聞きしたことがある。



出所：LGBT総合研究所調べ 2016/05/19-21実施, 全国, 20-59歳 1036名 (LGBT828名 / 非LGBT208名) インターネット調査による

# LGBT・性的マイノリティと向き合う

**LGBTと向き合うにあたり、  
当事者が現在抱えている困難を知る必要があります。**

当事者は、カミングアウトできない職場環境の中で、  
次の3つのストレスを抱えて職務についています。

## 差別的言動 によるストレス

誤解や偏見による、  
差別的な言動により、  
自己を否定される様な  
気持ちになってしまう。

## 男女二元論 によるストレス

男だから、女だから、  
というジェンダーによる  
偏見は、LGBTに限らず  
とも、ストレスとなる。

## カミングアウトに 関わるストレス

自分が望まないアウティ  
ング(勝手に暴露  
されること)へのストレス  
と隣り合わせの毎日。

**L/G/B/Tは皆、同じ悩みを抱えているわけではありません。  
様々な当事者の声があり、今日はその一部をご紹介します。**

- ★高齢者向け施設にて、性別違和を抱える旨を伝えたが、全てのサービスが戸籍性で分類されており、配慮がないため、安心した生活を送れない。
- ★(東日本大震災で)避難所で性的指向を暴露されてしまい、嫌がらせを受けたため、避難所を離れざるを得ない状況になってしまった。
- ★診断や体調維持のために行う染色体検査やホルモン値検査など、診療報酬の対象となるかどうか不明瞭で、医療機関により、扱いが異なっており困る。
- ★役所窓口、その他公的なシーンにおいて、戸籍性と外見の不一致から、トラブルや、必要以上の執拗な確認や暴言に苦しい気持ちになる。
- ★警察にストーカー被害を相談したところ、性的指向を理由に揶揄されたり、事件と関係ない性体験について必要以上に質問された上、「オカマ」など暴言を受けた。
- ★選挙の投票所入場券や選挙人名簿に性別欄の記載があるため、見た目との不一致により本人確認で不快な質問を受け、近隣の住人や、周囲に戸籍上の性別が暴露されてしまった。

**LGBTを特別扱いすることが必要なのではありません。  
当事者が好まない表現を知り、少し意識した行動が重要です。**

例えば、「彼氏・彼女」などの言葉を「パートナー」に変えるだけで  
当事者は「あ、安心して会話できる」と感じるのです。

**差別的用語**

ホモ・オカマ  
レズ・オネエ

**存在の否定**

「うちの職場にはいない」  
「僕の周りにはいない」

**性の詮索・噂**

「あの人、男？女？」  
「あなた、オネエ系？」

**女性装の嘲笑**

オネエのふりなど  
女装タレントの中傷

**恋愛**

「早く彼女作ったら？」  
「どんな人がタイプ？」

**結婚・出産の話題**

「結婚しないの？」  
「子育てして一人前だ」

**カミングアウトは強制されるものではありません。  
また、アウティング(本人に許可なき暴露)は絶対に禁物です。**

セクシュアリティはパーソナルなもの。秘匿すべき個人情報として扱い、  
本人の承諾なしに人に公開すれば事故になります。

#### もしも、カミングアウトに直面したら

LGBT・性的マイノリティの多くは、  
**信頼出来る人を「選んで」カミングアウトしています。**

カミングアウトの理由は様々。トラブルの解決を望む場合や、  
単に知ってほしいだけの場合など、**まずは耳を傾けましょう。**

セクシュアリティはパーソナルな側面も強いので、  
**他人に話していいかは、本人の確認をとってから**にしましょう。

#### アウティングは絶対にNG

スクリーンをご覧ください。

**LGBTに配慮した言動や行動を心掛ける  
理解者・支援者のことを「アライ」(ALLY)と言います。**

今、多くの企業が「アライ」を増やす取り組みや、その組織化が始まっています。  
組織において、差別や偏見のない「アライ」がいたら、LGBTも心を打ち明けやすくなります。

#### 目指そう、アライの心構え

**自分の中の思い込みを意識する**  
「普通」「常識」と言われることを、思い込みではないか考える。

**差別的な言動を無くすための勇気をもって行動する**  
「誰かが傷つくかも」と思ったことに対し、突っ込みを入れる。

**周囲に当事者がいると意識した言動を心掛ける。**  
会話中に「恋人/パートナー」など、性別不問の言葉を使う。

#### 増える企業の取り組み

職場で支援者を可視化する企業が増加。

スクリーンをご覧ください。

**LGBT・性的マイノリティに限らず、  
多様性の享受には「知識」と「意識」が重要です。**

正しい「知識」をもち、日常接する相手だけではなく、  
直接、目にしない相手に対しても、「意識」をもって接していく必要があります。



今日は、LGBT・性的マイノリティに関する基礎知識と  
ほんの少し意識すべきことをご紹介いたしました。  
是非、少しずつでも、コミュニケーションや施策にご活用ください。